

にごりやさん
お宝資料





① 白い観音菩薩像

最初の写真は 観音菩薩（かんのんぼさつ）の像です。観音菩薩は慈悲を象徴する仏様で、人々の苦しみや悩みを救ってくれる存在とされています。手を前で組んでいる姿は「安らぎ」や「祈り」を表し、穏やかな表情が特徴です。庭園やお寺の境内によく置かれます。







② 布袋（ほてい）像

二枚目は 布袋尊（ほていそん）の像です。布袋は七福神の一人で、「笑門来福」「円満」を象徴します。大きなお腹と袋を持った姿で描が特徴で、いつもにこやかに笑っています。福たらず縁起物として親しまれています。



④ 僧侶の像

四枚目は 僧侶の像 です。
腕を組み、厳しい表情をしているのが特徴的です。具体的にどの人物かは判別が難しいのですが、日本の高僧（偉いお坊さん）や修行僧をモデルにした像だと考えられます。お寺や庭園に置かれ、修行や戒律の厳しさを示していることが多いです。







